

E Z - W I N総合評価シート			23.6.25 (日) 阪神 1 1 R G1宝塚記念 芝2200m内B 3歳上 定量 15:40																				
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	予想人気	相対指数	宝塚記念血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レース適性評価
4	62	▲	1	1	美)ライラック	牝	4	56	12	B	注			15,4	12,2	16,2	0	0	0	M. デ	相沢郁		BA
3	34	×	1	2	栗)カラテ	牡	7	58	14		注	D	D	4,12	4,1	6,9	3	122	4	菅原明	辻野泰	R	☆
8	34	★	2	3	栗)ダノンザキッド	牡	5	58	7	C		C+		香港	4,5	3,12	18	93	10	北村友	安田隆	海	☆
3	36	◎	2	4	栗)ポッケリーニ	牡	7	58	8		血	C		9,4	7,3	5,12	9	74	10	浜中俊	池江泰		B
13	52	○	3	5	美)イクイノックス	牡	4	58	1	A	血		C+	DSC	9,2	10,1	0	0	50	C. ル	木村	海	A
15	31	注	3	6	美)スルーセブンシーズ	牝	5	56	9		注			9,1	8,2	5,2	13	78	10	池添謙	尾関知	R	☆
4	24		4	7	栗)プラダリア	牡	4	58	16			D+		8,6	6,3	6,1	6	137	0	菱田裕	池添学		
13	25		4	8	栗)ヴェラアズール	牡	6	58	5	B				DWC	11,8	9,1	15	71	10	松山弘	渡辺薫	海	
8	31		5	9	栗)ジャスティンパレス	牡	4	58	2	A		馬		8,1	4,1	3,7	41	83	40	鯨島克	杉山晴		
8	41	△	5	10	栗)ディープボンド	牡	6	58	6		注			7,5	2,5	3,8	12	98	6	和田竜	大久保		CA
8	50	△	6	11	栗)ジェラルディーナ	牝	5	56	4	C	注			QE2	11,2	14,3	20	190	23	武豊	斉藤崇	海	BA
8	33	×	6	12	美)アスクピクターモア	牡	4	58	3	B		馬		3,12	9,8	2,4	24	110	24	横山武	田村	展	C
13	23		7	13	美)ジオグリフ	牡	4	58	11				C	DWC	sauji	香港	100	350	10	岩田望	木村	海	
8	24		7	14	栗)ブレークアップ	牡	5	58	10			D		11,4	5,2	2,16	5	158	6	川田将	吉岡辰		
11	17		8	15	栗)ユニコーンライオン	牡	7	58	13					QES	1,11	1,17	0	0	4	坂井瑠	矢作秀	海	C
3	22		8	16	栗)モズベッコ	牡	7	58	17			D		10,2	8,7	15,2	6	137	4	角田大	森田直		
4	34	×	8	17	栗)ドウラエレーデ	牡	3	53	15		注			落馬	UAE	2,9	3	42	0	幸英明	池添学		注

レースの好走血統や、レース適性の詳細は「全頭診断書」を参照なさって下さい。

◎4番ポッケリーニ

父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

母父:ダンスインザダーク(Tサンデー系)

祖母父:トニービン(欧グレイソヴリン系)

曾祖母:リアルシャダイ(欧ロベルト系)×Nテスト

全兄ラプリーデイは宝塚記念馬。

好走血統のキンカメとトニービンを持ち、

母父に入ったダンスインザダークは、根幹距離から

非根幹距離への距離延長ローテに対する適性を引き上げます。

今回のローテは、兄ラプリーデイが優勝した時と同じ

鳴尾記念優勝からの距離延長ローテでの臨戦になります。

余談ですが、マイ注目馬「距離延長+非根幹距離」の登録馬です。

持ち時計を考えると、ひと雨欲しい所ですが、

馬場が軽い今回開催の阪神2000mで重賞を勝っており、

7歳にしてようやく完成期に入ったとも考えられます。

宝塚記念は、国内G1で無冠だった馬が、

初戴冠を迎えるレースとしても知られているレースでもあり、

見せ場以上があるだろうと考えています。

血統評価:A

キャリア評価:B

距離ローテ:延長A
ラップ適性:B
相対指数:E
総合評価:B

○5番イクイノックス

父:キタサンブラック(Tサンデー系)
父母父:欧プリンスリーギフト系
母父:キングヘイロー(欧リファール系)
祖母父:トニービン(欧グレイソヴリン系)

父は当レースの3着馬。
本馬は母系にトニービンを持っており、
母父キングヘイローは凱旋門賞馬の産駒で、
父よりもかなり欧州指向が強い配合馬。

内回りの非根幹距離G1有馬記念と
海外のG1ドバイシーマCを勝っており、
キャリアとしても十分に合格点です。

消耗戦の天皇賞秋と、持続戦の有馬記念で優勝。
LAP的に苦手があるタイプでもなさそうです。

距離短縮ローテでもG1を2勝しており、
海外帰りの初戦と言う以外に大きな不安材料は
見当たりませんので、人気通りに走る公算が高そうです。

ただ、マークが厳しくなる存在としては
もう少し外目の枠が理想だったのではないかと思います。

血統評価:A
キャリア評価:B
距離ローテ:短縮A
ラップ適性:A
相対指数:S
総合評価:A

★3番ダノンザキッド

父:ジャスタウエイ(Pサンデー系)
父母父:米ニアークティック系
母父:ダンシリ(欧ダンチヒ系)
祖母父:ダイシス(欧ネイティヴダンサー系)

父自身も産駒も、距離は2000m以下がベスト。

母父ダンシリはマイラーでしたが、こちらは欧州の
2000m以上G1ホースを複数出しております。

祖母父ダイシスはスプリンターでしたが、
英国・愛国のクラシックホースを複数出しており
日本でも鳴尾記念(当時は阪神2500内)勝ち馬を出しました。

本馬自身2000mを超える距離はこれが初めてですが、加齢とともに持続力型の体型に変化してきております。

持続戦となった大阪杯でも、スターズオンアースに切れ負けしましたが勝ち馬にはタイム差無しまで詰め寄っておりました。

その手応えからは、距離の限界を全く感じさせず、逆にもう1Fあれば、ジャックドールは3着に負けていたでしょう。

また、香港カップ好走馬は宝塚記念の要注意馬であり、血統イメージを払拭するような結果に期待しています。

血統評価:D
キャリア評価:特注
距離ローテ:延長B
ラップ適性:B
相対指数:C
総合評価:★

▲1番ライラック

父:オルフェーヴル(ステイゴールド系)

父母父:メジロマックイーン(欧トウルピヨン系)

母父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

祖母父:フジキセキ(Pサンデー系)

ノーザンテーストの5×4×4クロスを保持

牝系をさかのぼれば、ダイワメジャーやダイワスカーレットを出したスカーレットインク牝系に連なります。

母父にキングカメハメハを持つ牝馬は宝塚記念の好走血統に該当し、同コースで行われた昨年のG1エリザベス女王杯で12人気2着に激走しておりました。

そのエリ女が重い馬場だったので、馬場の恩恵によるマグレ激走だと思われるかも知れませんが・・・持続力を問われるタフな競馬なら、良馬場でもスターズオンアースを負かず競馬が出来る事を忘れてはなりません。

これらの事は、ノーザンテーストの多重クロスと、母系に入って持続力を強化するフジキセキの影響が大きいでしょう。

また、鞍上のミルコ殿は、過去5年間に当コースで19回騎乗し、13回馬券に絡む複勝率68.4%/複回率164%のコース名人です。

血統評価:B
キャリア評価:B
距離ローテ:短縮A
ラップ適性:B
相対指数:B
総合評価:B+

注6番スリーセブンシーズ

父:ドリームジャーニー(Lサンデー系)

父母父:メジロマックイーン(欧トウルピヨン系)

母父:クロフネ(米ヴァイスリージェント系)

祖母父:シアトルスルー(米ポールドルーラー系)

父はステイゴールド産駒で宝塚記念馬。

ちなみにステイゴールドは、オルフェーヴルと、
ナカヤマフェスタ、ゴールドシップの4頭の宝塚記念馬を輩出。

また、母父にヴァイスリージェント系を持つ牝馬は

このレースで良く馬券に絡む**特注血統**になります。

本馬は中山内回りコースに高い適性を示しておりますが、
輸送が合わないのか、阪神では凡走を繰り返しておりました。

しかし、今回は栗東滞在で長距離輸送が無く、
急坂のある内回りコースで距離延長なら。

血統評価:注

キャリア評価:C

距離ローテ:延長B

ラップ適性:C

相対指数:C

総合評価:警戒

△11番ジェラルディーナ

父:モーリス(欧ロベルト系)

父母父:欧サドラーズ系

母父:ディーピンパクト

祖母父:欧ダンチヒ系

母はJC、有馬記念、DSCほかG1全7勝のジェンティルドンナ。

近親にダービー馬ロジャーバローズ。

今年はディーピンパクト産駒の牝馬はおりませんが、
本馬は母父ディーピンパクトの牝馬で、当コースG1ウイナーです。
2000mの鳴尾記念にも連対実績があり、有馬記念でも3着に好走。

前走の香港G1はイレ込みが激しかったうえに極端なスローペース。
2走前の大阪杯は前有利馬場で後方からの競馬と休み明けが敗因。

脚質的に展開に左右されるところがありますが、
今回は鞍上がユタカさんに乗り替りで、大阪杯のような窮屈な
競馬になる事はないかもしれません。

血統評価:B

キャリア評価:A

距離ローテ:延長B

ラップ適性:A

相対指数:C

総合評価:B+

△10番ディープボンド

父:キズナ(ディープ系)

父母父:米ストームキャット

母父:キングヘイロー(歐リファール系)

祖母父:カコイーシーズ(米レイズアネイティヴ系)

この馬の適性は、母父の父ダンシングブレーヴ譲りで、母父にダンシングブレーヴを持つ馬の代表格であるメイショウサムソンとスイープトウショウは、どちらも宝塚記念の連対実績馬でした。

また、同じ条件のレースで複数回好走を繰り返すリピーター資質も、上記2頭に共通しているポイントです。

ディープボンドも3年連続で天皇賞春2着のリピーター。

昨年の宝塚記念は上り1位から3位をマークした馬が3着以内を独占する展開で、切れ味に欠けるこの馬には厳しいレースとなりました。

それでも、3着デアリングタクトとは同タイムで、画像を見る限りではディープボンドが残ったように見える際どい決着でした。

ただ、距離短縮ローテは合わない可能性があり、力を発揮しきれない可能性も考えられます。

しかし、無冠のG1好走実績馬が初戴冠を飾る傾向がある宝塚記念ですから、イクイノックス相手に大金星を挙げるかも知れません。

血統評価:B

キャリア評価:C

距離ローテ:短縮D

ラップ適性:B

相対指数:C

総合評価:C+

馬券

EZ-WIN推奨馬券

馬連ボックス:1・5・11

くまもん馬券

イクイノックスを切る訳に行かず、かと言って、イクイノックスを馬券に組み込むとトリガミ様の大降臨。

そのような訳で、馬券はワイドを中心に。

ワイドフォーメーション9点

3・4-1・3・4・6・10・11

3連複2頭軸16点

4·5—印全頭

3·5—印全頭

EZ-WIN総合評価シート		23.6.25 (日) 函館11R 大沼S ダ1700m 3上OPL別定 15:20																					
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価/レシ等
11	41	×	1	1	美)ダノンファスト	牡	6	58	6	B	注			13,1	14,1	15,3	17	125	10	菊沢一	菊沢隆	R	
32	50	×	2	2	栗)ブラッディーキッド	牡	5	57	3	A				11,13	3,5	6,2	18	66	28	水口優	中尾秀	展	
9	42	×	3	3	栗)ハセドン	牡	4	58	1	A	注			16,1	11,1	10,7	25	55	35	横山和	安田翔	R	
3	15		4	4	美)ディアセオリー	牡	6	57	8					10,6	3,13	12,12	100	480	11	丹内祐	高木登	枠	
6	20	×	4	5	栗)セキフウ	牡	4	59	7		△			15,2	4,12	10,13	10	76	11	藤岡佑	武幸四		
8	34	▲	5	6	栗)オディロン	牡	4	57	9	A	注			8,11	8,8	5,5	5	33	13	古川吉	浜田多	R	短縮
9	31	×	5	7	栗)イバル	牡	6	57	12				▲	12,9	13,2	13,1	20	147	3	小崎綾	小崎憲		1700
3	22		6	8	美)ボイラーハウス	牡	5	57	10					12,2	11,3	12,2	27	114	11	秋山真	竹内正		
8	27		6	9	美)アオイクレアートル	牡	6	57	13		注			13,11	10,4	12,2	3	93	3	佐々木	古賀慎	展	
8	44	◎	7	10	栗)ペプチドナイル	牡	5	57	5	C	注			1,9	6,5	4,7	17	125	13	富田暁	武英智	展	短縮
7	38	×	7	11	栗)メイショウユズルハ	牡	4	57	4	A				15,1	5,7	7,2	33	102	21	岩田康	岡田福		
9	44	○	8	12	美)アドマイヤルプス	セ	6	58	2	A	△			4,5	8,5	13,8	60	122	35	内田博	加藤征		
10	23	×	8	13	美)キタノリ्यूオー	牡	5	57	11	B	注			15,7	10,1	7,12	6	117	4	丸山元	萱野浩	展	

函館ダ1700は、芝指向血統+欧州指向血統がトレンドです。

また、逃げ先行が圧倒的に有利でもあり、このレースでは、かなり絞りやすいかと。

◎10番ペプチドナイル

父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

父母父:欧ノーザンダンサー系

母父:マンハッタンカフェ(Tサンデー系)

祖母父:マキャベリアン(欧ミスプロ系)

牝系ファミリーが当コースに相性の良い一族なので初めての1700mでも、不安よりも妙味を感じます。

馬券

馬連・ワイド3頭ボックス:6・10・12

3連複フォーメーション15点

10-6・12-印全頭

EZ-WIN総合評価シート		23.6.25 (日) 東京11R パラダイスS 芝1400m D 3上OPLハンデ 15:30																					
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	脚質の傾向と評価
4	22		1	1	美)コムストックロード	牝4	53	13	B					1,17	1,16	9,11	4	162	1	柴田大	中野栄		
4	28	×	2	2	美)ビューティフルデイ	牝5	53	3	B					8,8	3,7	12,9	23	90	24	三浦皇	国枝栄	R	
5	28		2	3	美)ペイシャフェスタ	牝5	53	14	A					12,2	5,15	12,7	20	218	1	丸田恭	高橋裕		B
20	36	×	3	4	栗)カイザーミノル	牡7	57	9	A	注				10,8	9,3	5,12	21	87	7	横山典	北出成		
7	19	×	3	5	美)オールパルフェ	牡3	54	5						2,16	4,11	1,13	7	97	7	大野拓	和田雄	WT	
4	45	×	4	6	美)ホウオウノーサイド	牡4	55	7	A					9,2	11,2	14,3	13	86	11	斎藤新	斎藤誠		B
6	28	×	4	7	栗)レイモンドパローズ	牡5	56	2	A					9,5	10,15	10,11	32	70	24	石橋脩	上村洋		
4	24	×	5	8	栗)モントライゼ	牡5	56	10		注		▲		8,9	12,3	10,13	10	69	11	松岡正	松永幹	R	
13	39	○	5	9	美)サーマルウインド	牝4	54	1	A					1,3	3,4	3,9	67	105	34	北村宏	奥村武		A
4	23	×	6	10	栗)サトノラムセス	牡5	55	11	B			C		18,2	18,2	7,10	4	31	1	荻野極	橋口慎	TR	B
11	47	×	6	11	栗)ストーンリッジ	牡6	55	6	B	注		C	▲	4,11	11,1	6,7	11	97	12	戸崎圭	藤原英		B
6	27		7	12	美)グラスミヤラビ	牝4	53	8	A					16,4	14,6	13,1	7	97	11	柴田善	杉浦宏	展	
3	26	×	7	13	栗)メイショウチタン	牡6	55	12		注	★			15,5	1,15	7,11	1	11	2	吉田豊	本田優		B
4	55	◎	8	14	栗)テンハッピーローズ	牝5	54	4	A	注		D+		16,1	9,3	8,6	31	103	24	津村明	高柳大	TR	B
6	34		8	15	美)カルリーノ	牡7	53	15	A					18,6	15,1	11,5	6	86	1	石川裕	高橋裕		B

東京は末脚の要求度が高い状況が続いています。

前に行ってメンバー上位の末脚も使える
 9番サーマルウインドを捕まえる事が出来そうなのは、
 コース巧者の◎14番テンハッピーローズ。

馬券
 単勝:14番
 馬連・ワイド:9-14
 3連複2頭軸9点
 9・14-印全頭

EZ-WIN予想の馬券構築について

EZ-WIN予想に打っている印によって
おススメの馬券は、以下の通りとなります。

馬連

◎から流し。相手は○▲★☆△

通常は4～5点になります。

3連複フォーメーション

買目平均は30点前後になりますが

10万級の大きな馬券を取りこぼして悔しい思いを
しない為には、トリガミの覚悟も必要です。

1列目：◎

2列目：○▲★☆△

3列目：印全頭

ワイド

★ー◎○▲

★の単複